

# 琵琶湖流域別下水道整備総合計画

計画書  
(案)

平成 31 年 3 月

滋 賀 県

(第1表) 下水道の整備に関する基本方針

(イ) 整備の目標

水質汚濁による人の健康又は生活環境に係わる被害を防ぎ、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資するため、平成 57 年度を目標年度として下水道を整備し、健康で快適な社会環境を確保し、豊かな県民生活の実現を図ることを目的とする。

なお、下水道の整備以外に、その他施策も合わせて実施し、人為系負荷や面源負荷の削減を図るものとする。また、地域の水利用状況等を勘案して、農業集落排水施設等の統合、面整備、省エネルギーの推進、発生汚泥等の燃料または肥料としての再生利用促進、流域下水道における下水熱の利用も目標とする。

下水道では、すべての処理場において引き続き高度処理を実施し、琵琶湖の水質改善を推進することとする。ただし、すでに北湖においてりんが現状の処理レベルで環境基準を達成しているが、南湖の水質には北湖からの流入水が影響することから、北湖についてもこれまでと同様の放流水質を維持する。

前回の琵琶湖流域別下水道整備総合計画の見直し時には、下水道において、CODおよびりんの超高度処理の事業化が検討されていたが、琵琶湖の水質汚濁のメカニズムの解明調査により、費用対効果が小さいことが明らかとなったため、超高度処理による水質改善は見込まない方針とする。

(ロ) 整備計画年度

平成 26 年度より平成 57 年度まで

(ハ) 都市別整備方針

都市名	予定処理区の名称	合流式・分流式の別	計画処理人口 (人)	計画下水量 (日最大) (m <sup>3</sup> /日)	摘要
大津市	湖南中部	分流	101,500	49,200	整備中(供用中)
	湖西	分流	108,900	53,700	整備中(供用中)
	大津	分流一部合流	98,800	70,800	整備中(供用中)
	山科(石田)	分流	5,000	2,400	整備中(供用中)
	小計		314,200	176,100	
彦根市	東北部	分流	106,700	57,900	整備中(供用中)
	小計		106,700	57,900	
長浜市	東北部	分流	94,000	58,700	整備中(供用中)
	小計		94,000	58,700	
近江八幡市	湖南中部	分流	63,500	31,100	整備中(供用中)
	沖島	分流	190	90	整備中(供用中)
	小計		63,690	31,190	
草津市	湖南中部	分流	144,200	72,200	整備中(供用中)
	小計		144,200	72,200	
守山市	湖南中部	分流	86,000	46,800	整備中(供用中)
	小計		86,000	46,800	
栗東市	湖南中部	分流	72,500	39,200	整備中(供用中)
	小計		72,500	39,200	
甲賀市	湖南中部	分流	56,700	39,700	整備中(供用中)
	土山	分流	4,800	2,600	整備中(供用中)
	信楽	分流	4,800	2,700	整備中(供用中)
	小計		66,300	45,000	
野洲市	湖南中部	分流	43,500	31,400	整備中(供用中)
	小計		43,500	31,400	
湖南市	湖南中部	分流	42,500	26,000	整備中(供用中)
	小計		42,500	26,000	
高島市	高島	分流	32,700	17,100	整備中(供用中)
	朽木	分流	660	370	整備中(供用中)
	小計		33,360	17,470	
東近江市	湖南中部	分流	78,000	35,100	整備中(供用中)
	東北部	分流	10,600	4,600	整備中(供用中)
	小計		88,600	39,700	
米原市	東北部	分流	28,600	13,400	整備中(供用中)
	小計		28,600	13,400	
日野町	湖南中部	分流	17,700	8,200	整備中(供用中)
	小計		17,700	8,200	
竜王町	湖南中部	分流	8,900	15,400	整備中(供用中)
	小計		8,900	15,400	
愛荘町	東北部	分流	20,200	12,100	整備中(供用中)
	小計		20,200	12,100	
豊郷町	東北部	分流	6,800	3,700	整備中(供用中)
	小計		6,800	3,700	
甲良町	東北部	分流	4,200	2,800	整備中(供用中)
	小計		4,200	2,800	
多賀町	東北部	分流	4,600	3,600	整備中(供用中)
	小計		4,600	3,600	
合計			1,246,550	700,860	

(二) 水質環境基準の水域類型指定と達成予定年度

水域名	水域類型 指定区間	低水量又は低水位 (m <sup>3</sup> /s, T. P. m)		地点名	目標類型	同左達成 予定年度	暫定目標 類型	同左達成 予定年度	摘要
		現況H26	将来H57						
琵琶湖	琵琶湖(1) (琵琶湖大橋より北側)	T. P. 84.179m	T. P. 84.155m	水位観測地点 の平均	湖沼AA II	イ ニ	—	—	COD 環境庁告示第7号 昭和47年4月6日
	琵琶湖(2) (琵琶湖大橋より南側)	T. P. 84.179m	T. P. 84.155m	水位観測地点 の平均	湖沼AA II	ハ ニ	—	—	全窒素、全リン 環境庁告示第24号 昭和60年4月20日
瀬田川	全域	13.88	14.03	唐橋流心	河川A	イ	—	—	環境庁告示第7号 昭和47年4月6日
		15.08	15.08	洗堰下	河川A	イ	—	—	
天神川	全域(支流河川を含む。)	0.22	0.22	国道161号線との 交叉地点	河川A	ハ	—	—	滋賀県告示第136号
大宮川	全域(支流河川を含む。)	0.14	0.14	旧国道との交叉 地点	河川A	ハ	—	—	昭和49年4月1日
柳川	全域(支流河川を含む。)	0.07	0.07	新柳川橋	河川AA	ハ	—	—	
吾妻川	全域(支流河川を含む。)	0.06	0.06	大津湖岸線との 交叉地点	河川AA	ハ	—	—	
相模川	全域(支流河川を含む。)	0.07	0.07	大津湖岸線との 交叉地点	河川AA	ハ	—	—	
十禅寺川	全域(支流河川を含む。)	0.07	0.07	県道彦根・近江八 幡・大津線との交叉 地点	河川A	ハ	—	—	
葉山川	全域(支流河川を含む。)	0.56	0.55	県道彦根・近江八 幡・大津線との交叉 地点	河川A	ハ	—	—	
守山川	全域(支流河川を含む。)	0.07	0.07	市道石田三宅線 との交叉地点	河川A	ハ	—	—	
大戸川	全域(支流河川を含む。)	3.76	3.75	大鳥居発電所下 流20mの地点	河川A	イ	—	—	
		4.43	4.41	稲津橋	河川A	イ	—	—	
信楽川	全域(支流河川を含む。)	0.82	0.82	加河川との合流 地点	河川A	イ	—	—	
		0.97	0.97	瀬田川との合流 より上流50m地	河川A	イ	—	—	
姉川	本流全域	19.54	19.52	美浜橋	河川AA	イ	—	—	滋賀県告示第169号
田川	本流全域	0.84	0.82	河口部上流300m 地点	河川AA	ハ	—	—	昭和50年4月14日
天野川	本流全域	2.54	2.52	朝妻橋	河川AA	ハ	—	—	
犬上川	本流全域	2.51	2.50	犬上川橋上流100 m地点	河川AA	ロ	—	—	
宇曾川	本流全域	1.33	1.27	唐崎橋	河川B	イ	—	—	
愛知川	本流全域	4.62	4.58	栗見橋	河川AA	イ	—	—	
日野川	本流全域	2.82	2.64	野村橋	河川A	イ	—	—	
家棟川	本流全域	0.35	0.34	野田橋	河川B	ハ	—	—	
野洲川	本流全域	8.22	8.16	横田橋	河川A	イ	—	—	
		10.79	10.67	服部大橋	河川A	イ	—	—	
大浦川	全域(支流河川を含む。)	0.61	0.61	大浦川橋上流300 m地点	河川A	イ	—	—	滋賀県告示第376号
知内川	全域(支流河川を含む。)	1.19	1.18	大川橋	河川AA	イ	—	—	昭和51年5月19日
石田川	全域(支流河川を含む。)	6.22	6.21	浜分橋	河川AA	イ	—	—	
安曇川	京都府境より下流全域 (支流河川を含む。)	3.98	3.97	常安橋	河川AA	イ	—	—	
和迹川	全域	0.37	0.37	和迹川下橋		イ	—	—	

注) イ…直ちに達成

ロ…5年以内で可及的すみやかに達成

ハ…5年を超える期間で可及的すみやかに達成

ニ…段階的に暫定目標を達成しつつ、可及的すみやかに達成

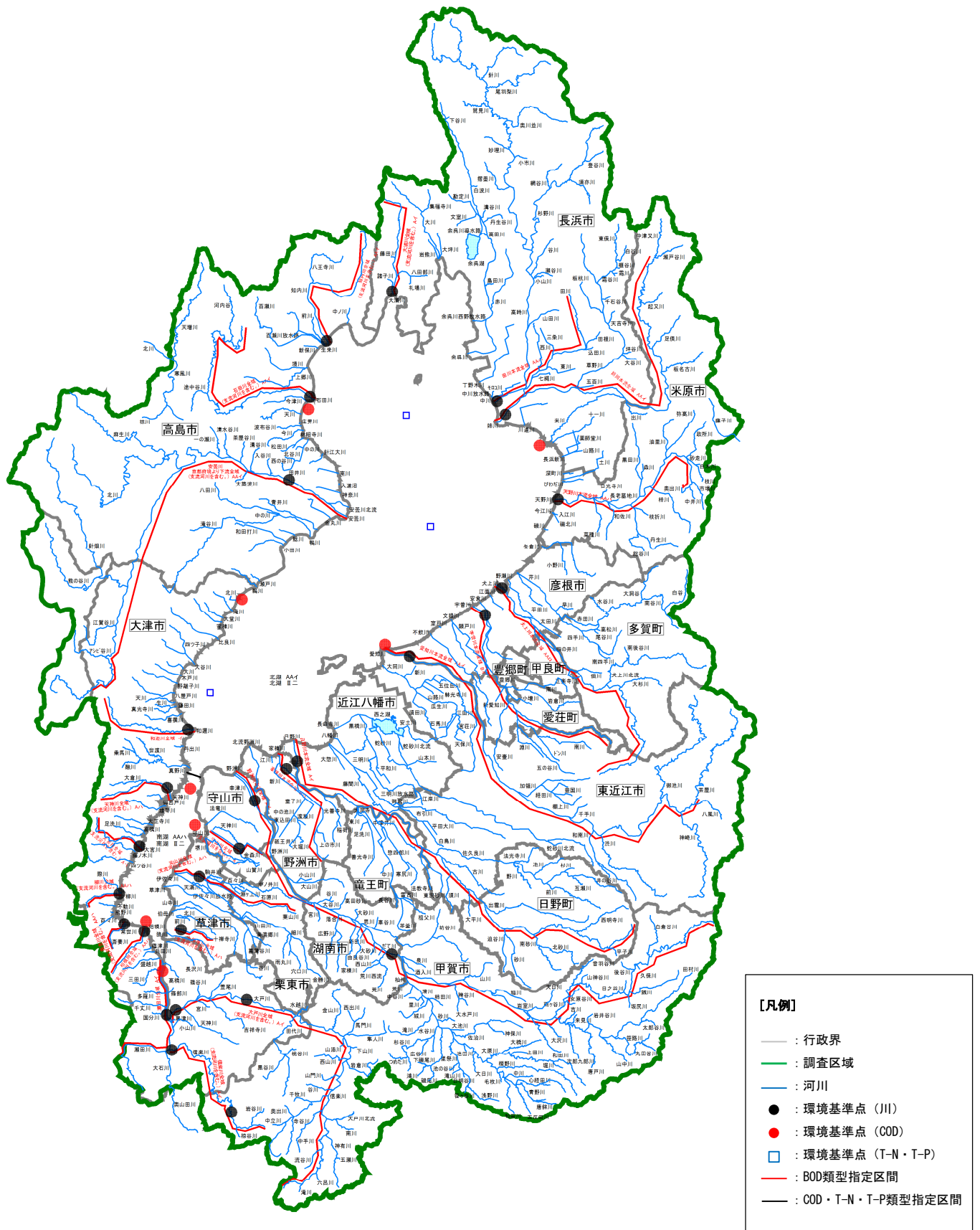


図 1. 水質環境基準の類型指定区間(琵琶湖流域)

(第2表) 処理施設 (1/2)

名称	位置	予定処理区の名称	処理方法	処理能力 (m3/日)	削減目標量 (kg/日)		削減方法	放流先の 名称及び位置	摘要			
					当該 ※1	他 ※2			計画下水量 (m3/日)	日平均 日最大	324,300 394,300	前回 流総 398,400 478,900
湖南中部 浄化センター	草津市	湖南中部	凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過 凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過	478,900				琵琶湖  (南湖)	計画下水量 (m3/日)	日平均 日最大	324,300 394,300	398,400 478,900
				394,300					計画流入水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	180 100 31 3.5	184 102 30 3.3
									計画処理水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	4.8 6.0 3.0 0.04	4.8 6.0 3.0 0.04
湖西浄化 センター	大津市	湖西	凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過 凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過	67,500				琵琶湖  (南湖)	計画下水量 (m3/日)	日平均 日最大	42,400 53,700	53,300 67,500
				53,700					計画流入水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	160 90 27 3.1	159 75 27 3.1
									計画処理水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	4.8 6.0 3.0 0.04	4.8 6.0 3.0 0.04
東北部 浄化センター	彦根市	東北部	凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過 凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過	197,800				琵琶湖  (北湖)	計画下水量 (m3/日)	日平均 日最大	129,900 156,800	164,600 197,800
				米原市	156,800					計画流入水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	110 70 25 2.2
						計画処理水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P		4.8 6.0 3.0 0.04	4.8 6.0 3.0 0.04		
高島 浄化センター	高島市	高島	凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過 凝集剤添加ス テップ流入式 多段硝化脱窒 法+急速砂ろ 過	29,400				琵琶湖  (北湖)	計画下水量 (m3/日)	日平均 日最大	13,600 17,100	24,000 29,400
				17,100					計画流入水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	160 80 27 3.0	175 72 27 2.6
									計画処理水質 (mg/l)	BOD COD T-N T-P	4.8 6.0 3.0 0.04	4.8 6.0 3.0 0.04

注) 当該：当該終末処理場において削減される放流水の窒素含有量又は磷含有量(kg/日)

他：削減目標量の一部に相当するものとして他の終末処理場において削減される放流水の窒素含有量  
又は磷含有量(kg/日)

注) 赤字：前回流総値

(第2表) 処理施設 (2/2)

名称	位置	予定処理区の名称	処理方法	処理能力 (m3/日)	削減目標量 (kg/日)	削減方法		放流先の 名称及び位置	摘要			
						当該 ※1	他 ※2		計画下水量 (m3/日)	日平均 日最大	前回 流総	
大津 水再生センター	大津市	大津市 公共下水道	凝集剤添加担 体利用循環式 硝化脱窒法+ 急速砂ろ過	88,400	-	-	-	琵琶湖  (南湖)	計画下水量 (m3/日)	60,600	75,100	75,100
				70,800					70,800	88,400	88,400	
				計画流入水質 (mg/l)					BOD 150 COD 75 T-N 23 T-P 2.3	149 77 25 2.6	149 77 25 2.6	
計画処理水質 (mg/l)	BOD 10.0 COD 6.0 T-N 8.0 T-P 0.30	10.0 6.0 8.0 0.30	10.0 6.0 8.0 0.30	10.0 6.0 8.0 0.30								
沖島 浄化センター	近江八幡市	近江八幡市 沖島特定環境保全 公共下水道	凝集剤添加オ キシデーショ ン法+急速 砂ろ過	220	-	-	-	琵琶湖  (北湖)	計画下水量 (m3/日)	70	170	170
				90					90	220	220	
				計画流入水質 (mg/l)					BOD 190 COD 85 T-N 29 T-P 3.4	147 92 31 4.5	147 92 31 4.5	
計画処理水質 (mg/l)	BOD 15.0 COD 8.0 T-N 7.0 T-P 0.50	15.0 8.0 7.0 0.50	15.0 8.0 7.0 0.50	15.0 8.0 7.0 0.50								
甲賀市土山 オー・デュ ・プール	甲賀市	甲賀市 公共下水道	凝集剤添加オ キシデーショ ン法+急速 砂ろ過	4,200	-	-	-	野洲川	計画下水量 (m3/日)	2,100	3,400	3,400
				2,600					2,600	4,200	4,200	
				計画流入水質 (mg/l)					BOD 260 COD 75 T-N 21 T-P 2.4	134 74 25 2.8	134 74 25 2.8	
計画処理水質 (mg/l)	BOD 10.0 COD 8.0 T-N 8.0 T-P 0.30	10.0 8.0 8.0 0.30	10.0 8.0 8.0 0.30	10.0 8.0 8.0 0.30								
甲賀市信楽 水再生センター	甲賀市	甲賀市 信楽 公共下水道	凝集剤添加オ キシデーショ ン法+急速 砂ろ過	7,600	-	-	-	大同川	計画下水量 (m3/日)	2,200	6,100	6,100
				2,700					2,700	7,600	7,600	
				計画流入水質 (mg/l)					BOD 160 COD 80 T-N 27 T-P 2.9	134 74 25 2.8	134 74 25 2.8	
計画処理水質 (mg/l)	BOD 10.0 COD 8.0 T-N 8.0 T-P 0.30	10.0 8.0 8.0 0.30	10.0 8.0 8.0 0.30	10.0 8.0 8.0 0.30								
朽木 浄化センター	高島市	高島市 朽木特定環境保全 公共下水道	凝集剤添加単 槽式嫌気好気 活性汚泥法+ 急速砂ろ過	570	-	-	-	安曇川	計画下水量 (m3/日)	300	450	450
				370					370	570	570	
				計画流入水質 (mg/l)					BOD 350 COD 130 T-N 27 T-P 2.9	158 105 28 4.2	158 105 28 4.2	
計画処理水質 (mg/l)	BOD 10.0 COD 7.0 T-N 5.0 T-P 0.30	10.0 7.0 5.0 0.30	10.0 7.0 5.0 0.30	10.0 7.0 5.0 0.30								

注) 当該：当該終末処理場において削減される放流水の窒素含有量又は磷含有量(kg/日)

他：削減目標量の一部に相当するものとして他の終末処理場において削減される放流水の窒素含有量  
又は磷含有量(kg/日)

注) 赤字：前回流総値

流入水質、処理水質が確定したら更新

(参考表)

No	名称	位置	予定処理区 の名称	年度	水 ポテンシャル (m <sup>3</sup> /日)	資源 ポテンシャル (t/年)	エネルギーポテンシャル (エネルギー量: Tj/年)				
							化学結合		熱	位置	合計
							(流入)	(汚泥)			
1	湖南中部 浄化センター	草津市	湖南中部	2014	251,185	320.0	414.7	296.3	851.8	1.1	1,564.0
				2045	324,000	397.4	534.9	382.3	1,098.8	1.4	2,017.3
2	湖西 浄化センター	大津市	湖西	2014	41,686	47.6	61.2	39.8	141.4	0.2	242.6
				2045	42,400	45.8	62.2	40.5	143.8	0.2	246.7
3	東北部 浄化センター	彦根市・米原市	東北部	2014	92,982	69.6	93.8	85.1	315.3	0.4	494.6
				2045	129,900	4.7	131.1	118.9	440.5	0.6	691.0
4	高島 浄化センター	高島市	高島	2014	12,321	13.2	18.1	13.2	41.8	0.1	73.2
				2045	13,600	4.0	20.0	14.6	46.1	0.1	80.8
5	大津 水再生センター	大津市	大津市 公共下水道	2014	50,760	37.1	70.3	40.3	172.1	0.2	282.9
				2045	62,500	45.6	86.0	49.6	212.0	0.3	347.8
6	沖島 浄化センター	近江八幡市	近江八幡市 沖島特定環境保全 公共下水道	2014	117	0.2	0.2	0.0	0.4	0.0	0.7
				2045	70	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.4
7	甲賀市土山 オー・デュ・プール	甲賀市	甲賀市 土山特定環境保全 公共下水道	2014	2,017	1.9	4.6	1.1	6.8	0.0	12.6
				2045	2,100	0.1	4.2	1.1	7.1	0.0	12.5
8	甲賀市信楽 水再生センター	甲賀市	甲賀市 信楽公共下水道	2014	668	0.7	1.0	0.6	2.3	0.0	3.8
				2045	2,200	2.0	3.0	1.8	7.5	0.0	12.3
9	朽木 浄化センター	高島市	高島市 朽木特定環境保全 公共下水道	2014	354	0.4	1.1	0.2	1.2	0.0	2.5
				2045	300	0.1	0.5	0.2	1.0	0.0	1.6
	合計			2014	452,090	491	665	477	1,533	1.9	2,677
				2045	577,070	500	842	609	1,957	2.5	3,410



## (第 3 表) 中期的な整備方針

### (イ) 中期整備計画年度

平成 26 年度より平成 37 年度まで

### (ロ) 地先の水利用状況等を勘案した目標達成のための整備方針

- ① 農業集落排水施設の統合
- ② 面整備： 低コストな整備手法を用いて 10 年以内の概成を目指す。
- ③ 省エネルギーの推進： 省エネルギーを推進し、年平均 1 %以上のエネルギー消費原単位の低減に努める。
- ④ 発生汚泥等の再生利用促進： 発生汚泥等を燃料または肥料として再生利用を促進する。
- ⑤ 下水熱の利用： 下水熱利用の可能性検討を積極的に実施する。

(ハ) 処理施設別中期整備方針

No	都市名	予定処理区の名称	処理施設の名称	中期的な整備の目標	下水道の整備事業の実施順位	
					面整備	高度処理
1	草津市	湖南中部	湖南中部浄化センター	①集排(大津市：桐生、草津市：下物、志那、志那中、片岡、北山田、北大萱六村、守山市：幸津川、立田、今浜、小浜、水保、杉江、新庄服部、山賀、栗東市：浅柄野、甲賀市：稗谷、和野磯峨、宮、貴生川、飯道寺、八田春日、磯尾、中畑、大沢、今郷、野洲市：野田、吉川、安治、須原堤、東近江市：布施)を統合する。 ②近江八幡市、甲賀市、東近江市、日野町、竜王町：低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。 ③省エネルギーを推進し、年平均1%以上のエネルギー消費量原単位の低減に努める。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。 ⑥下水熱利用の可能性検討を積極的に実施する。	A：近江八幡市、甲賀市、東近江市、日野町、竜王町 B：大津市、草津市、守山市、栗東市、野洲市、湖南市	A
2	大津市	湖西	湖西浄化センター	③省エネルギーを推進し、年平均1%以上のエネルギー消費量原単位の低減に努める。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。 ⑤汚泥の燃料化を積極的に実施する。 ⑥下水熱利用の可能性検討を積極的に実施する。	B	A
3	彦根市 米原市	東北部	東北部浄化センター	①集排(彦根市：新海、南三ツ谷、長浜市：今、鳥羽上、美浜、常喜本庄、八条、益田、木尾、稲葉、下八木、南浜、川道、早崎、田根北、難波、七尾南、海老江、五大田、山脇河毛、湖北西、山本、賀小今、丁野二俣、高野、東近江市：大萩、菩提寺、中一色、北輝、鯉江、上岸本、清水中、花沢、湯里、小八木、愛東南部、平柳、岸本、横溝、清水、平松、角井、小田町、愛東中部、米原市：菅江、清滝、山室)を統合する。 ②彦根市、長浜市、東近江市：低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。 ③省エネルギーを推進し、年平均1%以上のエネルギー消費量原単位の低減に努める。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。 ⑥下水熱利用の可能性検討を積極的に実施する。	A：彦根市、長浜市、東近江市 B：米原市、愛荘町、多賀町 -：豊郷町、甲良町	B
4	高島市	高島	高島浄化センター	①集排(高島市：伊井、三谷、横山、武曾、マキノ西部、マキノ南部、伊黒、広瀬南部、上寺、今津西部、下開田、古賀、今津北部)を統合する。 ②低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。 ③省エネルギーを推進し、年平均1%以上のエネルギー消費量原単位の低減に努める。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。 ⑥下水熱利用の可能性検討を積極的に実施する。	A	A
5	大津市	大津市 公共下水道	大津水再生センター	③省エネルギーを推進し、年平均1%以上のエネルギー消費量原単位の低減に努める。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。	B	A
6	近江八幡市	近江八幡市 沖島特定環境保全 公共下水道	沖島浄化センター	②低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。	A	B
7	甲賀市	甲賀市 土山特定環境保全 公共下水道	甲賀市土山 オー・デュ・プール	②低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。	A	B
8	甲賀市	甲賀市 信楽公共下水道	甲賀市信楽 水再生センター	②低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。 ④処理水の再利用を積極的に実施する。	A	B
9	高島市	高島市 朽木特定環境保全 公共下水道	朽木浄化センター	①集排(高島市：古川)を統合する。 ②低コストな整備手法を用いて10年以内の概成を目指す。	A	B

注 1) 面整備の実施順位

- ・ A：中期整備計画年度内に面整備を優先して実施する。
- ・ B：概成に近づいている面整備を進めるとともに、他の目標達成に向けた整備を進める。
- ・ -：面整備…概成済み

注 2) 高度処理の実施順位

- ・ A：目標値未達成（優先）
- ・ B：目標値達成